

2005年2月7日
マスミューチュアル生命保険株式会社

**マスミューチュアル生命
常陽銀行が取扱う一時払定額年金
『悠々時間』をバージョンアップ
～ 最短2ヵ月後から、隔月で、年金受取が可能 ～
(即時年金及び年金の受取回数6回を選択した場合)**

マスミューチュアル生命保険株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長兼CEO:平野 秀三、以下「マスミューチュアル生命」)は、株式会社常陽銀行(本社:茨城県水戸市、取締役頭取:澁谷 勲、以下「常陽銀行」)が取扱う一時払定額年金『悠々時間』をバージョンアップし、2005年2月8日より常陽銀行の本支店で販売を開始します。

< 『一時払定額年金』の特長 >

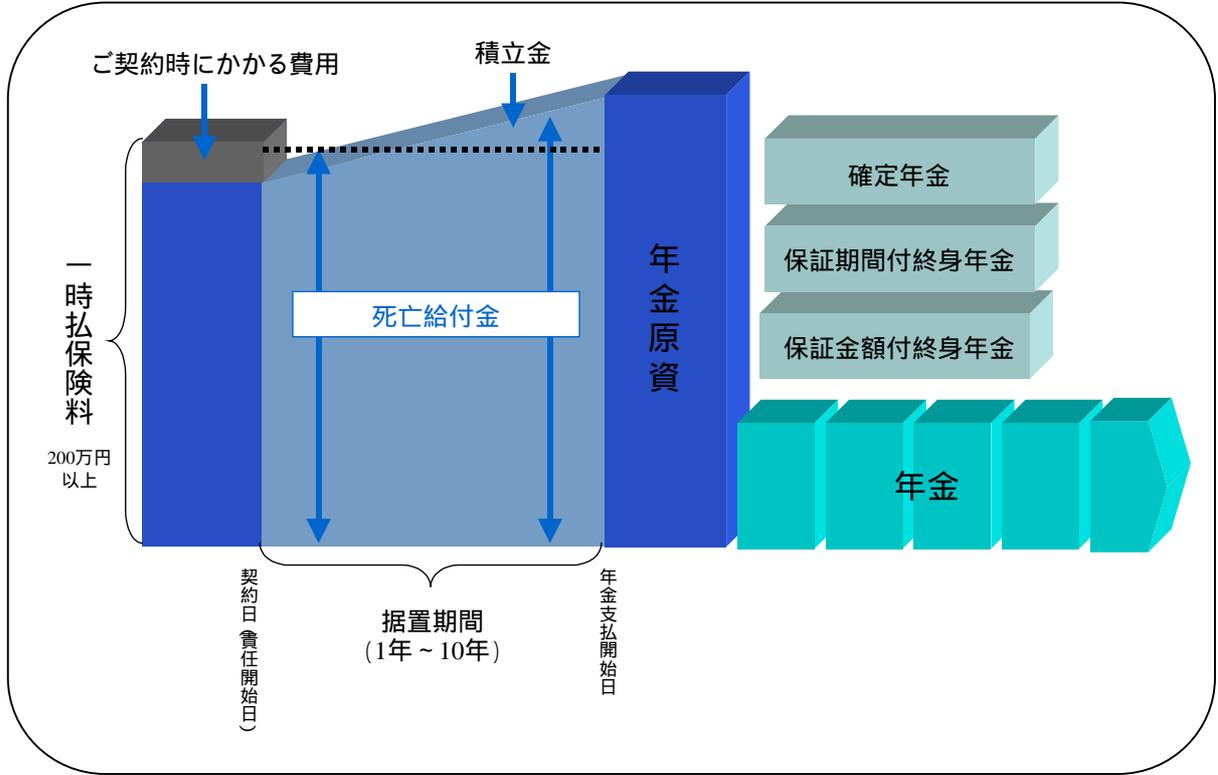
- 業界初「即時払年金特則」により、ご契約から最短2ヵ月後に最初の年金を受け取ることができます。(年金の受取回数を年6回とした場合)
- 据置期間は0～10年の範囲内で自由に設定できます。
- 円建定額年金で業界初「保証金額付終身年金」の選択が可能となり、早期に被保険者がお亡くなりになられた場合でも、年金原資が保証されます。
- 新遺族年金支払特約により、遺族へ年金を引き継ぐことができます。
- 予定利率は金利情勢に応じて毎月設定されます。設定後の予定利率は、ご契約時から年金受取期間を通じて一定です。

< 主な改定ポイント >

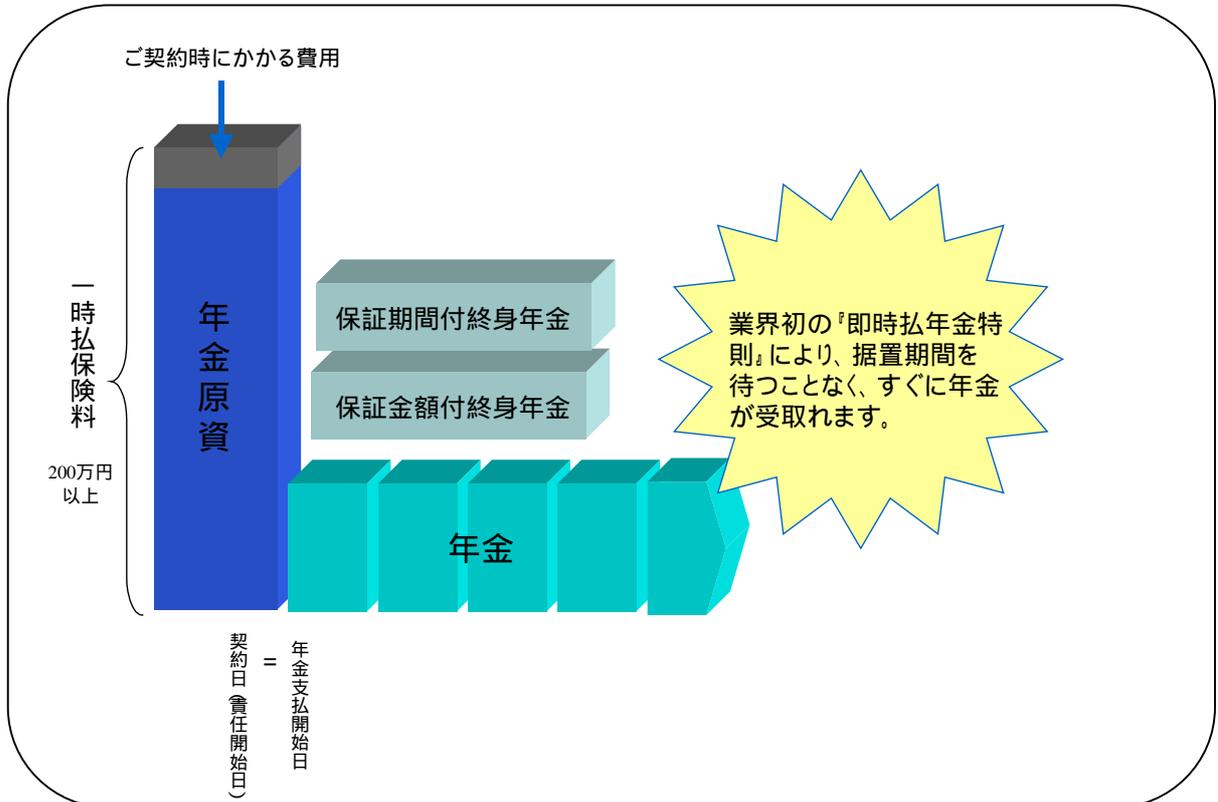
	改定後	現行
契約年齢	0歳～89歳(被保険者の保険年齢)	16歳～85歳(被保険者の保険年齢)
年金の受取回数	年6回、年4回、年2回、年1回	年4回、年2回、年1回
遺族の年金受取	<u>新遺族年金支払特約</u> 死亡給付金の一時支払にかえて年金による受取りが可能。さらに保証金額付終身年金の場合には、死亡一時金の一時金受取にかえて、年金による受取りが可能となります。	<u>遺族年金支払特約</u> 死亡給付金の一時支払にかえて年金による受取りが可能。 改定後は取扱停止。

<しくみ図>

1. 基本型(イメージ図)



2. 即時払年金特則付き(イメージ図)

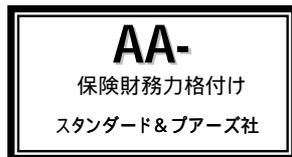


マスマチュアル生命について

「マスマチュアル生命」は、米国総合金融グループ「マスマチュアル・フィナンシャル・グループ」の一員です。1907年営業開始、2004年9月末現在の総資産は5,062億円、資本金は145億円です。

■ 格付けについて

当社はスタンダード&プアーズ社(S&P)より保険財務力格付けにおいて「AA-」の評価を受けています。



格付けは2004年9月30日現在の評価であり、将来的に変更される可能性があります。また、格付けは格付機関の意見であり、保険金支払などについて保証するものではありません。

マスマチュアル生命の URL: www.massmutual.co.jp

■ マスマチュアル・フィナンシャル・グループについて

「マスマチュアル・フィナンシャル・グループ」は、2,850億ドル(30兆5,347億円*)を超える運用資産を有する、国際的、多角的、成長指向型の金融サービス組織です。グループの各企業は生命保険、年金、所得補償保険、長期介護保険、退職プランニング商品、資金運用、その他金融商品・サービスを提供しています。

グループの中核となる生命保険会社マサチューセッツ・ミュチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニーは主要格付機関よりそれぞれトップレベルの格付けを付与されており、極めて強固な財務基盤を有する生命保険会社です。

(スタンダード&プアーズ:「AAA」、フィッチ:「AAA」、A.M.ベスト:「A++」、ムーディーズ:「Aa1」)

「マスマチュアル・フィナンシャル・グループ」はマサチューセッツ・ミュチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニーおよびその関係会社を指すマーケティング・ネームです。関係会社にはオープンハイマー・ファンド・インク、パプソン・キャピタル・マネジメント・LLC、コーナーストーン・リアルエステート・アドバイザーズ・インク、マスマチュアル・インターナショナル・インク、MML・インヴェスターズ・サービス・インク、ザ・マスマチュアル・トラスト・カンパニー・FSB、アンタレス・キャピタル・コーポレーション、MML・ベイ・ステート生命保険会社、C.M.生命保険会社が含まれます。

マスマチュアル・フィナンシャル・グループの URL: www.massmutual.com

*2003年12月末現在、1ドル=107.13円で換算

上記の格付けは2004年9月30日現在の評価であり、将来的に変更される可能性があります。